

水を冷やす魔法の〇〇

今年は春先から夏のような暑い日もあり、夏本番を迎える頃には、いったいどんな暑さが待っているのだろうと、少し不安にもなってしまいますね。

暑い日には冷たいものが欲しくなるものです。氷水の中に飲み物や果物を入れて冷やしたりすると、それを見ているだけでも涼しく感じるから不思議です。ところで、氷水の温度を、より短時間で下げる方法をご存知でしょうか？その方法とは、塩をかけることです。

水の融点(個体が液体になる時の温度)は 0°C ですが、塩をかけると融点は 0°C よりも低くなります(塩の濃度を高くすると融点はマイナス 20°C 近くまで下がります)。融点が低くなると、氷は 0°C では固体のままでいられなくなるので、急激に溶け始めます。溶けだした氷は、水から熱をどんどん奪うため、ただの氷水にくらべ、水温が低くなっていくスピードがかなりはやくなるのです。塩をかけるだけで水が冷たくなるなんて、まるで魔法をかけたようですね。